

3年生日和田山・巾着田遠足報告

先月、5月19日（月）、とても良いお天気の中、日和田山・巾着田遠足へ行ってきました。3年生の遠足は昨年度、一昨年度と天候に恵まれなかったため、当日の天気がどうなるか心配していましたが、元気に遠足へ行ってくることができました。むしろ、天気が良すぎたため、水分が足りなくなるのではないかと心配するぐらいの陽気でした。

3年生の遠足のめあては、「グループやクラスの友だちとなかよく助け合おう。野山の美しさを味わい、自然を楽しもう。電車や道ろ、自然の中でのマナーを守ろう。」です。遠足当日は、これらのめあてを意識してみんなでがんばろうとする3年生たちの生き生きとした姿をいたるところで見ることができました。

まずは日和田山登山です。日和田山の男坂は坂を登ると言うよりも、岩場をよじ登っていくような場所です。そのような坂をグループごとにお互いに声をかけ合いながら登っていました。グループの中に遅れてしまう友達が出ないように、グループ長は後ろを気にしながら、また、副グループ長は後ろから「頑張れ！」という声かけをしながら互いに協力している姿がたくさん見られました。至る所から「ドンマイ！」「もう少しで山頂だよ！」「そこは危ないから気をつけて。」などという言葉かけが聞こえてきました。



次は巾着田での昼食です。下山し、広々とした巾着田でグループごとにお弁当とお菓子を食べました。友達とお菓子を交換しながら楽しそうに食べている姿が色々なグループから見られました。また、食べ終わった後には、自然を満喫したり、広々とした場所を利用して鬼ごっこをしたりしました。普段校庭では周りを気にしながら遊ばなくてはならない中、広々とした場所で遊ぶ子どもたちはとても生き生きしていました。

最後に、帰りや電車の中での様子です。巾着田を出発する前には、風で飛んだお菓子の紙やビニール袋などを、自分のゴミではないのに拾っていました。電車の中では、周りに迷惑をかけないように、自分たちで意識し、静かにするように互いに声をかけていました。友達同士で席を譲り合い、互いが疲れていることを意識しながら、大泉学園まで帰ることができました。

暑かったので帰ってきた時には疲れ切っている子どもがたくさんいましたが、充実した遠足になったと思います。グループの仲間同士の助け合いを見て、来年の富浦移動教室に向けての準備が着々と進んでいることも実感することができました。